

ワークシート

## 作品鑑賞

秀学社「美術資料」P.174・175「美術館へ行こう」

鑑賞した日時

年 月 日

年 組

名前

複製禁止

○美術館や美術資料、教科書の作品を見て、「お気に入りの作品」を選びましょう。 ※美術館などでは作品保護のため、鉛筆で記入しましょう。

1. 「お気に入りの作品」の情報を記入しましょう。

作品名「火焰型土器」

作者名

教科書2・3下 P.48・49

制作年 縄文時代中期

材料・技法 陶土

サイズ 高さ46.5cm×最大径43.8cm

鑑賞した場所

美術資料 年表

2. 作品の特に気になるところをスケッチしましょう。(全体でも部分でもかまいません)



3. 【見つけたもの】気になったところに描かれているものや、その特徴(形、色など)を言葉で書き出しましょう。

一見、動物の角のように見えるカクカクした形や波の渦のように見えるクネクネとした形がいたるところにたくさんあり、土器の一面にぎっしりと並んでいる。

4. 【考えたこと】作品を鑑賞して、考えたことや思ったこと、感じたことなどを言葉で表してみましょう。

縄文時代の人々がなぜこのような複雑な土器を作ったのか考えてみたところ、祈りの儀式のようなことや、自分たちが食べた動物などに感謝を表すようなことに使ったのかなと思いました。  
なぜそう考えましたか？

上の3で答えたように、あらゆる形が動物や植物など、自然物から発想して作られているように思えたから。